



モバイルアプリケーションユーザーマニュアル

Ver.2.0

目次

1. TAGURI@HOME アプリケーション	3
1.1. アカウント作成	3
1.2. ログイン	3
1.3. ログアウト	4
2. ホーム画面	5
3. 警戒モード	7
3.1. 外出警戒モード	7
3.2. 夜間警戒モード	7
3.3. 日中警戒モード	8
3.4. 警戒解除	8
3.5. 警戒待機時間	8
3.6. 強制警戒	8
3.7. SOS 通知	9
4. スマートルール	10
4.1. トリガー	10
4.2. アクション	11
4.3. スマートルールを作成	11
4.4. スマートルールを削除	12
4.5. スマートルールを編集	12
4.6. スマートルールの有効化または無効化	13
5. ショートカット	14
5.1. ショートカットを追加	14
5.2. ショートカットの配置を変更	14
5.3. ショートカットを削除	14
6. 動画	15
6.1. ライブ映像の閲覧	15
6.2. 録画映像の閲覧	15
6.3. アーカイブ映像の閲覧	16
7. デバイス	17
7.1. デバイスの追加	17
7.2. デバイスの状況を確認	17
7.3. デバイスの設定	17
7.4. チャイムの設定	18
7.5. Z-Wave 対応デバイスの制御	18
7.6. デバイスの削除	18

8. ユーザー管理	19
8.1. ユーザーの追加	19
8.2. ユーザー情報の編集	20
8.3. ユーザーの削除.....	20
9. コントロールパネル	21
9.1. 新しいコントロールパネルの追加	21
9.2. コントロールパネルの切替.....	21
9.3. アプリ起動時に特定のコントロールパネルを表示.....	21
9.4. コントロールパネル名の変更.....	22
9.5. タイムゾーンの設定.....	22
9.6. コントロールパネルの削除.....	22
10. 履歴	23
11. PIN コードと温度表示	24
11.1. PIN コード.....	24
11.1.1. PIN コードの変更	24
11.1.2. 保護レベルの設定	24
11.1.3. PIN コードの再設定.....	24
11.2. 温度表示の設定.....	25
12. 電池の交換	26
付録 APN 情報の変更.....	28

1. TAGURI@HOME アプリケーション

TAGURI@HOME アプリでメールアドレスとパスワードを設定しアカウントを作成してご利用を開始いただけます。

登録初回の設定手順:

1. コントロールパネルの製品箱に印字されている QR コードをお使いのスマートフォン端末等で読み取ります。
2. QR コードのリンク先の登録ページの指示に従って設定および登録を行います。

1.1. アカウント作成

新規で TAGURI@HOME をご利用いただく場合、TAGURI@HOME アプリでコントロールパネルを登録しアカウントを作成します。


アカウントの作成方法:

1. TAGURI@HOME の専用アプリをインストールします。
 - iOS の場合: AppStore で「TAGURI@HOME」で検索 対応 OS: 13.1 以降
 - Andoroid の場合: PlayStore で「TAGURI@HOME」で検索 対応 OS: 5.0 以降
2. アプリを起動し[登録]をタップします。
3. コントロールパネルのシリアル番号入力画面が表示されたらコントロールパネルの底面に記載されている1 S/N から始まる英数字 8 桁を入力し[次へ]をタップします。
4. ユーザータイプ画面が表示されたら[新規ユーザー]をタップします。

以前に TAGURI@HOME を使用されていた場合は[既存ユーザー]をタップします。
5. 利用規約画面が表示されたら内容をご一読いただき[同意する]をタップします。
6. 新規ユーザー登録画面が表示されたら下記の項目を入力し[次へ]をタップします。
 - メールアドレス—アカウントに使用するメールアドレス
 - パスワード—アカウントログイン用の任意のパスワード
 - パスワード再入力—上記で設定したパスワードを再入力
 - あなたの名前—アカウント名
 - 電話番号—使用している携帯端末の電話番号
7. 認証画面が表示されたら、6. で設定したメールアドレスに認証用のメールが配信されます。メールの内容に従ってメール本文内から認証を行います。
8. アプリの画面に戻り「次」をタップしコントロールパネル構成画面で下記の項目を入力し「次へ」をタップします
 - コントロールパネル 場所—任意でコントロールパネル名を入力
 - 国—日本(Japan)を選択
 - タイムゾーン—Japan Time を選択
9. 登録成功の画面が表示されたら[アプリケーションを続ける]をタップします。

1.2. ログイン

ログイン方法:


1. TAGURI@HOME アプリを起動し、[ログイン]画面を表示させます。
2. 「1.1. TAGURI@HOME のアカウント作成」で設定したメールアドレスとパスワードを入力し、[ログイン]を

タップします。ホーム画面が表示されます。

1.3. ログアウト

異なるアカウントでログインをする場合は、一度ログアウトしてから再度ログインします。

ログアウト方法:

1. をタップします。メインメニューが表示されます。
2. [ログアウト]をタップします。ログアウト画面が表示されます。
3. [OK]をタップします。

2. ホーム画面

TAGURI@HOME の操作や状態確認はホーム画面から行います。



図 1)ホーム画面

表 1)ホーム画面について

アイコン/ボタン	説明
コントロールパネル	現在、操作を行っているコントロールパネルを示しています。 ▼をタップして操作したいコントロールパネルを切り替えます。 P21の「9.2. コントロールパネルの切替」を参照してください。
メインメニュー	機器・履歴・スマートルール・ユーザー設定等の管理機能を選択する画面を表示します。
警戒状態表示	現在、TAGURI@HOME が警戒状態か否か等を示すアイコンです。
システム状態表示	現在、TAGURI@HOME が警戒状態の否か等を名称で表示します。
コントロールパネルの バッテリー残量	コントロールパネルに挿入しているバッテリーの電池残量です。 注:電源供給が遮断された場合のみアイコンが表示されます。 バッテリーを取り外すと、右のアイコンが表示されます。:
システム通知	をタップすると、システム通知画面が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 次に実行されるスマートルール ■ TAGURI@HOME の通信方法に関する状態 <ul style="list-style-type: none"> ◆ プライマリチャンネル:ルーターに有線接続をされているか否かを表示 ◆ バックアップチャンネル:SIM カードを使用時の電波強度を表示 ■ システム通知 —解決されていない通知情報があることを表示しています。 通知する情報: <ul style="list-style-type: none"> ■ 防犯デバイスの異常 ■ バッテリーの電池残量の低下等 ■ SIM に関する通知 ■ 接続失敗等の通信における問題 通知された内容が解決するとリストから通知情報が削除されます。


<p>室温</p>	<p>下記の 2 種類の通知情報は通知しない設定が可能です：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「SIM の通信に切り替えました」を通知しない <input type="checkbox"/> ■ 「SIM 利用不可」を通知しない <input type="checkbox"/> <p>温度センサを内蔵している防犯デバイスが感知した温度を表示します。他の防犯デバイスが感知した温度を確認したい場合はホーム画面上の温度をタップします。P25の「11.2. 温度表示の設定」を参照してください。</p>
<p>警戒ボタン</p>	<p>TAGURI@HOME が警戒状態になります。P7の「3. 警戒モード」を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スマートホーム…Z-Wave 対応デバイスの制御 P18 の「7.5. Z-Wave 対応デバイスの制御」を参照してください。 ■ ショートカット…スマートルール・Z-Wave 対応デバイス・カメラ付人感センサの中からよく使う機能をショートカットとして登録し便利にご利用いただくためのボタン P14 の「5. ショートカット」を参照してください。 ■ 動画…カメラ付人感センサによる動画を閲覧 P15 の「6. 動画」を参照してください。

3. 警戒モード

TAGURI@HOME アプリ・リモコンで 3 種の警戒モードをセットすることができます。

警戒モード一覧：

- 外出警戒モード
- 夜間警戒モード
- 日中警戒モード
- 警戒解除

 [警戒解除]が表示されているとき、TAGURI@HOME は警戒中です。

警戒中に防犯デバイスが異常を感知した場合、下図のような通話・警戒解除・解除のボタンが表示されます。



3.1. 外出警戒モード

コントロールパネルに登録されているすべての防犯デバイスが警戒状態になります。

外出モードの起動方法：

- アプリ： [外出警戒]をタップ
- リモコン： を押下

警戒待機時間が設定されている場合、サイレンは設定した間隔で鳴動します。

P8 の「3.5. 警戒待機時間」を参照してください。

3.2. 夜間警戒モード

コントロールパネルに登録されている防犯デバイスの内、夜間警戒モードに指定した防犯デバイスのみが警戒状態になります。

夜間警戒モードの起動方法：

- アプリ： [夜間警戒]をタップ
- リモコン： を押下

注：夜間警戒モードに防犯デバイスを指定する方法は、P17の「7.3. デバイスの設定」を参照してください。

3.3. 日中警戒モード


コントロールパネルに登録されている防犯デバイスの内、日中警戒モードに指定した防犯デバイスのみが警戒状態になります。

日中警戒モードの起動方法:



- アプリ:  [日中警戒] をタップ
- リモコン:  を押下

注: 日中警戒モードに防犯デバイスを指定する方法は、P17の「7.3. デバイスの設定」を参照してください。

3.4. 警戒解除

TAGURI@HOME が警戒中のとき、ホーム画面には  [警戒解除] が表示されます。

TAGURI@HOME の警戒解除方法:

- アプリ:  [警戒解除] をタップ
PIN コードの保護レベルを中に設定している場合、画面に表示された入力用キーパッドで設定した PIN コードを入力してください。
PIN コードに関する詳細は P24の「11.1. PIN コード」を参照してください。
- リモコン:  を押下


3.5. 警戒待機時間

警戒待機時間とは外出警戒モードを設定した際にすぐに警戒状態にせず指定した秒数後に防犯デバイスを警戒状態にする機能です。

注: 警戒待機時間は外出警戒モードを設定した場合のみ作動します。

外出警戒モードに設定したあと、防犯デバイスが警戒状態になるまでサイレンが鳴動します。アプリの画面上では、防犯デバイスが警戒状態になるまでの秒数をカウントダウン形式で表示されます。

警戒待機時間の設定方法:


1.  をタップし、メインメニューを表示します。
2. [設定] をタップし、設定メニューを表示します。
3. [警戒待機時間] をタップし、警戒待機時間時間の設定画面を表示します。
4. 警戒状態になるまでの指定の秒数をタップします。(なし~120 秒 15 秒間隔で設定可)

3.6. 強制警戒

防犯デバイスを警戒状態にする際に、ドアセンサが開いていたり、カメラ付人感センサが傾いており正常に取り付けられていない状況や、各防犯デバイスが接続不可の状態といった異常が感知されている場合は各警戒モードには移行せずエラーメッセージが表示されます。このエラーメッセージを無視して異常が感知されていない防犯デバイスを警戒状態にすることを強制警戒といいます。

強制警戒の使用方法:

- アプリ: エラーメッセージの [強制警戒] をタップします。

- リモコン:1. リモコンの LED ライトがすべて赤く点灯するまでを長押しします。
- 2. 設定したい警戒モードのボタンを押下します。

3.7. SOS 通知

緊急時に、リモコンで SOS 通知を発報することができます。

SOS 通知の発報方法:

- リモコンの SOS ボタンを 2 つ押下します。



図2)リモコン SOS ボタン

4. スマートルール

スマートルールとは、防犯デバイスの動作や日時等をトリガーとして設定した特定のアクションを自動で行う機能です。スマートルールはコントロール 1 台につき最大で 20 個まで作成することができます。

4.1. トリガー

トリガーとは、スマートルールを実行させるためのきっかけとなる動作を意味します。各スマートルールには 1 つ以上のトリガーを設定する必要があります。

設定可能なトリガー：

- スケジュール…特定の日時
- タップ…ショートカットに設定したボタンをタップ
注: タップのトリガーをショートカットに加えるには、P14の「5. ショートカット」を参照してください。
- セキュリティ…各種状態
 - 警戒解除
 - 外出警戒モード
 - 日中警戒モード
 - 夜間警戒モード
 - 異常
- デバイス…特定のデバイスがイベントを検知した時
 - 室温○○℃以上／室温○○℃以下—温度センサに対応している防犯デバイスのみ
 - 動体検知—カメラ付人感センサ・人感センサ
 - 扉の開閉—ドアセンサ
 - 煙感知—煙センサ
 - 漏水感知—漏水センサ
 - スマートロック—Z-Wave 対応スマートロック
 - 調光器—Z-Wave 対応調光器
 - MIMO—Z-Wave 対応 I/O 機器
 - ガラス破損検知—Z-Wave 対応ガラス破損検知器
 - スイッチ—Z-Wave 対応コンセントスイッチ

4.2. アクション

アクションとは、トリガーに設定された動作がおこなわれた際に、自動的に作動する動作を意味します。

各スマートルールには 1 つ以上のアクションを設定する必要があります。アクションは、1 つのスマートルールに対して設定することができます。

設定できるアクション：





- 警戒モード…指定の警戒モードを作動させます。このアクションはトリガーがスケジュールあるいはタップの場合のみ設定することが可能です。
- デバイス
 - 全てのサイレンを始動…コントロールパネルに登録されているサイレンすべてが警報音を鳴動させます。

- スイッチ…Z-Wave 対応コンセントスイッチの ON/OFF を切り替えます。
- しばらくの間オンにする…一定時間 Z-Wave デバイスの電源を入れます。
- 録画…カメラ付人感センサで 15 秒間の録画を開始します。
- チャイム 1 回/2 回…コントロールパネルに接続しているサイレンでチャイム音を 1 回あるいは 2 回鳴動させます。
- 調光器…Z-Wave 対応調光器であらかじめ設定した割合で点灯あるいは電源の OFF を切り替えます。
- 温度調節機…Z-Wave 対応温度調節機であらかじめ設定した温度等に切り替えます。
- 通知を送信…コントロールパネルに登録されているアカウントに任意の内容でメールを送信します。
注:「通知を送信」はユーザーの通知設定に従ってメールが送信されます。E-Mail を受信しない設定にしているアカウントはメールが送信されません。
- MIMO…Z-Wave 対応 I/O 機器の出力のオン/オフを切り替えて、接続されている機器を制御します。
- LED 電球…Z-Wave 対応 LED 電球で指定した色と明るさを設定し調光します。

4.3. スマートルールを作成

スマートルールの作成はマスターユーザーのみがおこなうことができます。




スマートルールの作成方法:

1.  をタップし、メインメニューを表示します。
2. [スマートルール] をタップし、スマートルール画面を表示します。
3. [スマートルールを追加] をタップします。
4. スマートルールの名前を任意で入力します。
5. トリガーの下の  をタップします。トリガーを選択する画面が表示されます。
6. 作成したいルールのトリガーをタップします。
7. トリガーとして設定したい動作をタップします。
8. 使用したいトリガーを防犯デバイス等の設定項目に合わせて設定し、[OK] をタップします。
9. アクションの下の  をタップします。使用できるアクションのみ表示されます。
10. アクションとして設定したい動作をタップします。
11. 使用したいアクションを防犯デバイス等の設定項目に合わせて設定し、[OK] をタップします。
12. 他のアクションを追加するには  をタップし、10~11 の手順を繰り返します。
13. [OK] をタップします。

4.4. スマートルールを削除

スマートルールの削除はマスターユーザーのみがおこなうことができます。

スマートルールを削除する:

1.  をタップし、メインメニューを表示します。
2. [スマートルール] をタップし、スマートルール画面を表示します。
3.  をタップします。
4. 削除したいスマートルールの横にある  をタップします。


5. [削除]をタップします。
6. [完了]をタップします。

4.5. スマートルールを編集



既に設定済みのスマートルールのトリガーやアクションを変更することができます。スマートルールの編集はマスターユーザーのみがおこなうことができます。

注:トリガーを削除すると、スマートルールのすべてのアクションが削除されます。


スマートルールの名前を変更する:

1. をタップし、メインメニューを表示します。
2. [スマートルール]をタップし、スマートルール画面を表示します。
3. 変更したいスマートルールをタップします。
4. [編集]をタップします。
5. 任意で新しい名前を入力します。
6. [OK]をタップします。

トリガーまたはアクションを削除する:

1. をタップし、メインメニューを表示します。
2. [スマートルール]をタップし、スマートルール画面を表示します。
3. 編集したいスマートルールをタップします。
4. [編集]をタップします。
5. 削除したいトリガーまたはアクションの横にある  をタップします。
6. [削除]をタップします。
7. [完了]をタップします。
8. スマートルールの編集が完了したら、[OK]をタップします。


トリガーまたはアクションを変更する:


1. をタップし、メインメニューを表示します。
2. [スマートルール]をタップし、スマートルール画面を表示します。
3. 変更したいスマートルールをタップします。
4. 変更したいトリガーまたはアクションをタップします。
5. 変更を加えます。
6. [OK]をタップします。
7. スマートルールの編集が完了したら、[OK]をタップします。

4.6. スマートルールの有効化または無効化

マスターユーザーは登録済みのスマートルールを有効/無効の切替選択ができます。

スマートルールを有効または無効にする:

1. をタップし、メインメニューを表示します。
2. [スマートルール]をタップし、スマートルール画面を表示します。
3. 設定したいスマートルールをタップします。

4.  をタップしスマートルールのオン／オフを切り替えます。
5. スマートルールの編集が完了したら、[OK]をタップします。

5. ショートカット

スマートルール・Z-Wave 対応デバイス・カメラ付人感センサの中からよく使う機能をショートカットとして登録し便利にご利用いただくためのボタン







ショートカットの種類:

- スマートルール…スマートルールを作動させます。
- コントロール…Z-Wave 対応デバイスを制御します。
- 動画…カメラ付人感センサのライブ動画を閲覧します。

ショートカット機能を使用するには、ホーム画面で  [ショートカット] をタップします。

5.1. ショートカットを追加する

ショートカットを追加する:



1.  [ショートカット] をタップします。
2. ショートカット画面で  をタップします。
3. ショートカットの種類をタップします。   
4. 使用したいスマートルール、コントロール、動画の  をタップします。
5. [OK] をタップします。

ショートカットの名前は、スマートルールや各デバイスに設定した名前から自動的に取得されます。

5.2. ショートカットボタンの配置を変更

ホーム画面にショートカットが表示される順序を変更できます。



ショートカットの順序の変更方法:

1.  [ショートカット] をタップし、ショートカット画面を表示します。
2. [編集] をタップします。
3. 順番を変更したいショートカットの  をタップしながら、新しい配置にドラッグします。
4. [完了] をタップします。

5.3. ショートカットを削除する

ショートカットで設定した項目を削除することができます。

ショートカットの削除方法:

1.  [ショートカット] をタップし、ショートカット画面を表示します。
2. [編集] をタップします。
3. 削除したいショートカットの  をタップします。
4. [削除] をタップします。
5. [完了] をタップします。

6. 動画

カメラ付人感センサから動画の表示をします。

動画の表示方法:

- ライブ…ライブビデオを見る:
 - カメラ付き人感センサでライブ映像を閲覧することができます。
- 録画…カメラ付人感センサによって録画された動画を再生します。
- アーカイブ…コントロールパネルがインターネット回線に接続されていない状況でもクラウドに保存された映像を再生することができます。

6.1. ライブ映像の閲覧

カメラ付人感センサによって 40 秒間のライブ映像を閲覧することができます。ライブ映像を閲覧すると同時に 40 秒間の録画をしています。マスターユーザーはユーザー設定により動画閲覧許可の設定ができます。詳細は P40 の「10.2. ユーザー詳細の編集」を参照してください。

カメラ付人感センサの映像の表示と記録方法:








1.  [動画] をタップし、使用可能なカメラ付人感センサのリストを表示します。
2. ライブ映像を閲覧したいカメラ付人感センサの  をタップします。ライブビュー画面が  録画中モードで表示されます。ライブ映像は、最大 40 秒間再生され同時に録画されます。

表 2) 快適な映像のアイコン

アイコン	動作
	ライブ映像および録画の停止
	ライブ映像を再生し、別の録画データを作成

6.2. 録画映像の閲覧

録画映像の再生方法:

1.  [動画] をタップし、使用可能なカメラ付人感センサのリストを表示します。
2. 録画映像を再生したいカメラの  をタップし、日付選択画面を表示します。
3. 開始日と終了日を選択して [OK] をタップします。選択した日付範囲内で録画された映像のリストが表示されます。日付は 3 か月前まで遡って指定できますが、アプリ上では一度に 100 件分までのリストが表示されません。

ビデオクリップの種類:









-  …警戒中の異常検知による 5 秒間の録画
 -  …警戒中の異常検知によるキャプチャ画像: デバイスの異常あるいは通信障害のため、部分的な記録のみがキャプチャされています。
 -  …ライブ映像閲覧時の 40 秒間の録画
 -  …スマートルールによる 15 秒間の録画
4. 閲覧したい動画の  をタップします。



表 3) 記録された動画のアイコン

アイコン	動作
	録画映像の一時停止
	録画映像の再生
	使用しているアカウントのメールアドレスに動画を送信

6.3. アーカイブ映像の再生

コントロールパネルがインターネット回線に接続されていない状況でもクラウドに保存された映像をアプリで再生することができます。日付を指定しカメラ付人感センサの録画映像を選択できます。ユーザー設定により動画閲覧について設定ができます。P20の「8.2. ユーザー情報の編集」を参照してください。

アーカイブされたビデオクリップを閲覧する：

1.  [動画] をタップし、利用可能なカメラデバイスの一覧を表示します。
2.  をタップし、日付選択画面を表示します。
3. 開始日と終了日を選択して [OK] をタップします。選択した日付範囲内で録画された映像のリストが表示されます。日付は 3 か月前まで遡って指定できますが、アプリ上では一度に 100 件分までのリストが表示されません。

ビデオクリップのタイプ：












-   …警戒中の異常検知による 5 秒間の録画
 -   …警戒中の異常検知によるキャプチャ画像：デバイスの異常あるいは通信障害のため、部分的な記録のみがキャプチャされています。
 -   …ライブ映像閲覧時の 40 秒間の録画
 -  …スマートルールによる 15 秒間の録画
4. 表示する録画映像の  をタップします。

表 4) 録画映像のアイコン

アイコン	動作
	録画映像の一時停止
	録画映像の再生
	使用しているアカウントのメールアドレスに動画を送信

7. デバイス

マスターユーザーは TAGURI@HOME の下記を管理・設定等を行うことができます。:

- 各防犯デバイスの追加
- 各 Z-Wave 対応デバイスの追加
- 各種デバイスの削除
- 各種デバイスの設定


7.1. デバイスの追加

TAGURI@HOME をご利用いただくには、防犯デバイスや Z-Wave 対応デバイスを接続する必要があります。

注:各種接続設定について:



- 防犯デバイス:各防犯デバイスの接続方法については別紙の各防犯デバイスの簡易マニュアルをご参照ください。
- Z-Wave 対応デバイス:ご使用になられている Z-Wave 対応デバイスのメーカーから用意されている取扱説明書に従って設定を行ってください。

各種防犯デバイスを追加するには:

1.  をタップし、メインメニューを表示します。
2. [機器] をタップし、機器画面を表示します。
3. [デバイスの追加] をタップし、使用可能な各種デバイスの一覧画面を表示します。
4. 使用したい防犯デバイスの種類を選択し、接続画面を表示します。
5. 防犯デバイスをコントロールパネルの近くに配置します。
6. 防犯デバイスに必要な本数の電池を挿入します。
7. 名前を入力画面が表示されたら、防犯デバイスに任意で名前を設定して [OK] をタップします。

7.2. デバイスの状況を確認



メインメニューで [機器] をタップすると、機器画面が表示されます。機器画面にはコントロールパネルに接続されているデバイスの一覧と次の情報が表示されます。:


- 各デバイスの電池残量 
 - 各デバイスとコントロールパネルの間の電波状況 
- 注:機器画面にはリモコンの状態は表示されません。

7.3. デバイスの設定

マスターユーザーは防犯デバイスが警戒中のときの機能を設定できます。

防犯デバイスの設定方法:




1.  をタップし、メインメニューを表示します。
2. [機器] をタップし、機器画面を表示します。
3.  をタップし、設定をしたい防犯デバイスの設定画面を開きます。
4. デバイスの名前を入力します。

5. デバイスを各警戒モードに割り当てるには[警戒モード]をタップし、モードを選択してをタップします。
6. 防犯デバイスが警戒中の時の動作を設定するには、[検出動作]をタップし、次のリストから動作を選択します。
7. [OK]をタップします。

7.4. チャイムの設定

コントロールパネルにサイレンとドアセンサが接続されている場合、ドアが開いたときにチャイム音を鳴らすことができます。

チャイムの設定方法:

1. をタップし、メインメニューを表示します。
2. [機器]をタップし、デバイス画面を表示します。
3. ドアセンサのをタップします。
4. をタップしチャイムの ON/OFF を切り替えます。
5. [OK]をタップします。


7.5. Z-Wave 対応デバイスの制御

TAGURI@HOME を使用して Z-Wave 対応デバイスを制御できます。

例 ■ 照明の明るさを 25% に調整

- コンセントに接続された機器を ON にする
- Z-Wave 対応電源タップに接続された機器の ON/OFF を切り替えます。
- Z-Wave 対応 LED 電球を使用して、夜間照明の色を制御します。




Z-Wave 対応デバイスの制御方法:

1.  [スマートホーム] をタップし、コントロール画面を表示します。
2. 制御したい Z-Wave 対応デバイスをタップします。
注: コントロール画面で Z-Wave 対応デバイスにショートカットを定義して、手順 1 と 2 を切り替えることができます。
3. Z-Wave 対応デバイスの設定を調整し、[OK] をタップします。画面はデバイスによって異なる場合があります。変更には数秒かかる場合があります。

7.6. デバイスの削除

削除するデバイスを含んだスマートルールが登録されている場合、デバイスのトリガーとアクションはスマートルールから削除されます。

デバイスの削除方法:

1.  をタップし、メインメニューを表示します。
2. [機器] をタップし、機器一覧画面を表示してください。
3.  をタップします。
4. コントロールパネルから削除したいデバイスの  をタップします。
5. [削除] をタップします。
6. [完了] をタップします。

8. ユーザー

ユーザーには 2 種類あります。

- マスター
- スタンダード

最大 2 人のマスターユーザーと最大 30 人のスタンダードユーザーを登録できます。

注:コントロールパネルに 1 人のマスターユーザーが必要です。



表 5)ユーザーレベルの比較表



機能	マスター	スタンダード
警戒のセット／解除	✓	✓
ユーザーの追加／削除	✓	
ユーザーアカウント情報の編集	✓	✓
別のユーザーのアカウント情報の編集	✓	
デバイスリストの閲覧	✓	✓
デバイスの管理	✓	
スマートルールのリストを表示	✓	✓
スマートルールの作成／管理	✓	
Z-Wave 対応デバイスの操作	✓	✓
カメラ付人感センサの動画を閲覧	✓	
閲覧許可されたカメラ付人感センサの動画を閲覧		✓
異常検知時の動画を閲覧	✓	✓
履歴の閲覧	✓	✓
ショートカットの設定	✓	✓

8.1. ユーザーの追加

マスターユーザーのみユーザーの追加ができます。

ユーザーの追加方法:

1.  をタップし、メインメニューを表示します。
2. [ユーザー] をタップし、ユーザー画面を表示します。
3. [ユーザーの追加] をタップし、ユーザーの追加画面を表示します。
4. 追加したいユーザーアカウントの種類を選択します。
 - TAGURI@HOME に登録のないユーザー:[新規ユーザー]をタップ
 - TAGURI@HOME に登録したことのあるユーザー:[既存ユーザー]をタップ
5. ユーザーアカウントの情報を入力し[OK]をタップします。次の内容に注意してください。
 - 通知の受信とログインに使用するメールアドレスを入力します。
 - ユーザーレベルを変えたい場合、[ユーザーレベル]をタップします。ユーザーレベル画面で設定したいレベルを選択します。
 - カメラ付人感センサの映像をスタンダードユーザーも閲覧可能にするには  をタップします。


- カメラ付人感センサの動画閲覧を許可：をタップ
- カメラ付人感センサの動画閲覧を禁止：をタップ
- 通知の受信方法を設定する場合は、[通知オプション]をタップし、通知オプション画面を表示します。
TAGURI@HOME からの通知を受信する形式(プッシュ通知・電子メール)を選択し、
[OK]をタップします。
- 通知の言語を設定する場合は、[通知言語]をタップし、通知言語画面から選択します。

8.2. ユーザー情報の編集

マスターユーザーは、自分のユーザー情報をすべて変更することができます。自分以外のユーザー情報については次の情報を編集することができます。

- ユーザーレベル
- カメラ付人感センサの動画閲覧許可
- 通知方法




ユーザー情報の編集方法:

1. をタップし、メインメニューを表示します。
2. [ユーザー]をタップし、ユーザー画面を表示します。
3. 編集したいユーザーをタップし、ユーザー情報を表示します。
4. 情報を変更し、[OK]をタップします。
5. パスワードを変更したい場合は[パスワードの変更]をタップし、変更画面から新しいパスワードを入力し[OK]をタップします。
6. [OK]をタップします。

8.3. ユーザーの削除

ユーザーの削除はマスターユーザーのみ行うことができます。

ユーザーの削除方法:

1. をタップし、メインメニューを表示します。
2. [ユーザー]をタップし、ユーザー画面を表示します。
3. をタップします。
4. 削除したいユーザーの  をタップします。
5. [削除]をタップします。
6. [完了]をタップします。

注:ユーザーがコントロールパネルから削除されます。ただし、ユーザー情報はサーバーに保存されているため、既存のユーザーとして再度コントロールパネルに追加することができます。再度既存のユーザーを追加するには P.19 の「8.1. ユーザーの追加」を参照してください。


9. コントロールパネル

マスターユーザーは、複数のコントロールパネルを管理・追加することができます。

各コントロールパネルは独立して機能しており、アプリ上で一度に操作できるコントロールパネルは1台のみです。アプリにログインすると、デフォルトとして選択されたコントロールパネルの画面が最初に表示されます。アプリ上でコントロールパネルは4台まで登録することができ、各コントロールパネルの画面に切り替えることができます。通知はユーザーとして登録されているすべてのコントロールパネルから受信します。

9.1. 新しいコントロールパネルの追加

新しいコントロールパネルの追加方法:

1.  をタップし、メインメニューを表示します。
2. [設定] をタップし、設定画面を表示します。
3. [コントロールパネル] をタップし、コントロールパネル画面を表示します。
4. [新しいコントロールパネルを追加] をタップし、登録画面を表示します。
5. 新しいコントロールパネルを登録します。

コントロールパネルの名前は、そのコントロールパネルを使用できるユーザーのコントロールパネルリストに表示されます。

9.2. コントロールパネルの切替

アプリ画面では一度に1台のコントロールパネルを操作ができます。別のコントロールパネルを操作するためには表示するコントロールパネルを切り替えます。

コントロールパネルの切替方法

1. ホーム画面上部の  をタップし、コントロールパネルの切替画面を表示します。




図3) コントロールパネルの切替

2. 操作をしたいコントロールパネルをタップすると、選んだコントロールパネルのホーム画面がアプリ上に表示されます。

9.3. アプリ起動時に特定のコントロールパネルを表示



ログイン時に接続するコントロールパネルを設定することができます。

デフォルトのコントロールパネルの設定方法:

1.  をタップし、メインメニューを表示します。
2. [設定] をタップし、設定画面を表示します。
3. [コントロールパネル] をタップし、コントロールパネル画面を表示します。
4. [現在のコントロールパネル] をタップし、選択画面を表示します。
5. アプリ起動時に表示したいコントロールパネルをタップします。



9.4. コントロールパネル名の変更

現在操作しているコントロールパネル名の変更方法:

1. をタップし、メインメニューを表示します。
2. [設定]をタップし、設定画面を表示します。
3. [コントロールパネル]をタップし、コントロールパネル画面を表示します。
4. 名前の欄をタップし、新しい名前を入力します。
5. をタップします。

9.5. タイムゾーンの設定




タイムゾーンの設定方法:

1. をタップし、メインメニューを表示します。
2. [設定]をタップし、設定画面を表示します。
3. [コントロールパネル]をタップし、コントロールパネル画面を表示します。
4. [タイムゾーン]をタップし、選択画面を表示します。
5. 選択したい国とタイムゾーンを選択し をタップします。

9.6. コントロールパネルの削除

コントロールパネルに登録されているユーザーを削除できます。削除されたユーザーは引き続き他で登録しているコントロールパネルは使用できます。

コントロールパネルの削除方法:




1. をタップし、メインメニューを表示します。
2. [設定]をタップし、設定画面を表示します。
3. [コントロールパネル]をタップし、コントロールパネル画面を表示します。
4. [コントロールパネル]をタップし、現在のコントロールパネル画面を表示します。
5. をタップします。
6. 削除したいコントロールパネルの  をタップします。
7. [削除]をタップします。
8. [完了]をタップし、接続を終了します。

注:現在のユーザーがコントロールパネルの唯一のマスターユーザーの場合、削除をする前に別のマスターユーザーを設定する必要があります。

10. 履歴

コントロールパネルに登録した防犯デバイスの動作等の履歴を最大で 100 件分表示することができます。フィルター機能を使用することで 3 か月前の履歴まで遡って表示ができます。

履歴の閲覧方法:

1.  をタップし、メインメニューを表示します。
2. [履歴] をタップし、履歴画面が表示します。
3. 表示している情報を更新する場合は  をタップします。
4. フィルターで検索するには [フィルター] をタップし、フィルター画面を表示します。
 - 日付によるフィルターは [日付] をタップし、日付選択画面を表示します。
フィルターで期間を選択し [OK] をタップします。
 - デバイスの種類によるフィルターはリストに表示したい防犯デバイスの  をタップし、[OK] をタップします。

履歴画面にはフィルターされたイベントメッセージのリストが表示されます。

注: Z-Wave 対応デバイスの操作等は履歴機能に表示されません。

11. PINコードと温度表示

次の項目を設定変更できます。


- PINコード
- 室温画面

11.1. PINコード

PINコードはアプリを使用する際にセキュリティ用途で設定できるパスコードです。1つのコントロールパネルに1つのPINコードを割り当てることができます。初期設定のPINコードは1234が割り当てられています。PINコードを変更することを推奨します。


11.1.1. PINコードの変更

PINコードの変更方法:

1. PINコードが有効になっていることを確認します。P.24の「11.1.2. 保護レベルの設定」を参照してください。
2.  をタップし、メインメニューを表示します。
3. [設定] をタップし、設定画面を表示します。
4. [PINコード] をタップし、PINコード画面を表示します。
5. [PINコードの変更] をタップし、PINコード入力画面を表示します。
6. 従来のPINコードを入力したのち、新しく設定したいPINコードを入力します。

11.1.2. 保護レベルの設定

PINコードの保護レベルの設定方法:

1.  をタップし、メインメニューを表示します。
2. [設定] をタップし、設定画面を表示します。
3. [PINコード] をタップし、PINコード画面を表示します。
4. [PINコードの保護レベル] をタップし、保護レベル画面を表示します。
5. 保護レベルを選択して[OK]をタップします。
 - 低—PINコードの入力が不要になります。
 - 中—警戒解除時のみPINコードの入力が必要になります。
 - 高—ログインする際に常にPINコードの入力が必要になります。
6. PINコードの保護レベルを低にするには、PINコードを入力し設定を完了します。

11.1.3. PINコードの再設定

PINコードを忘れてしまった場合、PINコードを再設定する必要があります。

PINコードのリセット方法:

1. [PINコード忘れ] をタップしたのち、[OK] をタップします。PINコードがリセットされログアウト状態になります。

2. ログインします。PIN コードはリセットされ 1234 に再設定されます。PIN コードを再設定するよう求められます。

3. [OK]をタップします。


4. 指示に従って 1234 と新しい PIN コードを入力します。

新しい PIN コードはすべてのスマートフォン・タブレットで有効です。

11.2. 温度表示の設定

マスターユーザーであれば、ホーム画面上に表示されている温度を通知するデバイスを選択できます。温度単位も設定することができます。

温度表示の設定方法:

1. をタップし、メインメニューを表示します。

2. [設定]をタップし、設定画面を表示します。

3. [言語と温度]をタップし、温度画面を表示します。

4. [摂氏]あるいは[華氏]をタップします。

5. ホーム画面で温度を表示するデバイスを選択するには、[既定の機器]をタップします。温度画面に対応する防犯デバイスのリストが表示されます。

6. 温度表示をしたいデバイスをタップします。

12. 電池の交換

注：電池を正しく交換しないと、故障の原因になります。正しい極性で使用してください。

デバイス画面のデバイスリストで各周辺機器のバッテリーの状態を確認できます。



図 4) デバイスの電池状況

■ は各デバイスの電池残量を表します。電池残量が少なくなったら ■ で表示します。

デバイスリストにはコントロールパネルの電池残量は含まれません。

■ コントロールパネルの LED が緑色に点滅している場合、電池残量が少なくなっています。充電式バッテリーが充電されていないことを意味します。

■ コントロールパネルの電池残量がない場合、警告アイコンがホーム画面に表示されます。

注：電池を交換するときにデバイスによってはカタカタと音が鳴る場合があります。これは各デバイスのタンパーが振れる音によるものであり正常です。デバイスの故障ではございません。

表 6) デバイスごとのバッテリー交換手順

デバイス	電池仕様	説明
リモコン	3V CR2450 リチウムコイン電池	<ol style="list-style-type: none"> 1. カバーを反時計回りに回して、カバーを取り外します。 2. 古いコイン型電池を取り外します。 3. 任意のボタンを 5 回押します。 4. 新しいコイン型電池を挿入します。 5. コインでカバーを時計回りに回して、カバーを戻します。
人感センサ カメラ付人感センサ	PIR: 単三型アルカリ電池×2 本 IPD: 単三型アルカリ電池×3 本	<ol style="list-style-type: none"> 1. デバイスを取付台座から取り外します。 2. カメラ付人感センサの場合、電池カバーを取り外します。 3. 古い電池を取り外します。 4. デバイスを静かに振ります。 5. 新しい電池を挿入します。 6. カメラ付人感センサの場合、電池カバーを取り付けます。 7. デバイスを取付台座に戻します。


<p>ドアセンサ</p>	<p>単三型アルカリ電池×1本</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 送信機を取付台座から取り外します。 2. 古い電池を取り外します。 3. 新しい電池を挿入します。 4. 送信機を取付台座に戻します。
<p>漏水センサ・トランスミッター</p>	<p>単三型アルカリ電池×1本</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 送信機を取付台座から取り外します。 2. 古い電池を取り外します。 3. 新しい電池を挿入します。 4. 送信機を取付台座に戻します。
<p>サイレン</p>	<p>単三型アルカリ電池×4本</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. サイレンを取付台座から取り外します。 2. 古い電池を取り外します。 3. 下図のようにタンパースイッチを数回押します。 <div data-bbox="1145 824 1378 1003" data-label="Image"> </div> <ol style="list-style-type: none"> 4. 新しい電池を挿入します。 5. 取付台座にサイレンを戻します。

付録 APN 情報の変更

コントロールパネルに携帯電話回線を使用する場合、APN 設定が必要です。

注: APN 情報については SIM カードの供給元にお問い合わせください。

APN 情報の変更方法:

1.  をタップし、メニュー画面を開きます。
2. [設定] をタップし、設定メニューを開きます。
3. [コントロールパネル] をタップし、コントロールパネル画面を開きます。
4. [APN] をタップし、APN 画面を表示します。
5. 必要に応じて、画面の指示に従って APN 情報を入力します。